

中井博幸の市議会報告

6月議会の一般質問は



箕面市都市農業振興地方計画の策定について

農家の人達が守り育ててきた市街地内の農地は、朝市や学校給食で新鮮で安心な食材を供給するだけでなく、山の木々と共に生活にやすらぎや潤いをもたらす緑地空



間として箕面市のブランド力の向上に一役買っています。また、農地はヒートアイランド現象を緩和し、ゲリラ豪雨には小さなダムとして、災害時には防災空間としての役割も担っていますが、宅地化の波に押され年々減少しています。また、従事者の高齢化による農業の担い手不足も深刻で、農地の減少や遊休農地が増えることが懸念されています。このような現象は全国的なもので、今年5月、政府は市街地内の農地が果たしている役割を再認識して、都市農業振興基本計画を閣議決定し国の方針として市街地内の農地を「宅地化されるべきもの」か

ら「そこにあるべきもの」に大きく変えようとしています。市街地内の農地を守るためには固定資産税や相続税の猶予措置の緩和策などで農家の負担を軽減し、担い手不足解消には、趣味も含め誰もが農業に参加できる様に国の制度を見直す必要があります。政府は地方創世の一環として、地方自治体が市街地内の農地を守るために、都市農業振興地方計画を策定するよう求めています。全国に先駆け都市農業振興地方計画を策定することで、上手く国の税制上・財政上の支援を引き出せば、市街地の農地が農家にとっては大切な財産として、市民にとってはかけがえのない緑地として、後世に引き継ぐことが可能になります。私は、6月議会で箕面市の市街地に残る農地を守るために、早急に計画を策定するよう求めました。



子供たちの力を借りた防災訓練について

箕面市一斉防災訓練に子供たちも参加することで、防災訓練が大きく変わります。中学生が訓練を通して、一方的に助けられる立場から、高齢者や幼子などの災害弱者と呼ばれる人たちの役に立つということが分かれば社会参加の大切さも理解してくれます。また、平成25年に災害対策基本法が改正され、箕面市でも大災害時に、自ら避難することが困難な人たちの名簿をあらかじめ作成し、その名簿を消防や警察、自治会、



自主防災組織などに提供することが可能になる条例(※)が可決されました。今迄は、個人情報保護の壁に阻まれ近所に住む災害弱者の把握が困難で、誰をどのように避難所に誘導するかが大きな課題でしたが、これでより迅速に避難行動の手助けが可能になります。昼間人口が少ない箕面市では、避難や安否確認に、時には子供たちの力も借りねばならず、そのためにも一緒に訓練する必要があります。

(※) 本人の申し出により、名簿上の名前を削除することができます。

8 年 間 の 議 員 活 動



中井ひろゆきは、平成20年8月の箕面市議会議員選挙に初当選以来8年間『不屈の精神力』と『自慢の行動力』



で倉田市長を支える最大会派の自民党市民クラブの一員として活動してきました。市議会では8年間一度も休むことなく一般質問を行い、自分が所属しない常任委員会にも常に傍聴という形で参加して

きました。皆様から受けた市政相談で、箕面市の発展につながると思えるものは、実現に向け、けっしてあきらめることなく活動をしてきました。その主なものは『防犯灯のLED化と普及に向けた補助率の見直し』『生産緑地の追加認定』そして『公地図の電子化』などです。私は、市議会議員の中で唯一の農業従事者として、都市環境を守るために農業が大切なことを2期8年間訴え続け、この間、大阪北部農協の理事も兼任したことで中央朝市の設立にも尽力しました。引き続き箕面市を緑豊かな環境と交通利便性を兼ね備えた住宅地として発展させていきます。また、政権与党の自民



党員であるという強みを生かし、国や府からの補助金の獲得にも協力してきました。約3

年前、原田

の皆様と面談させていただき、箕面市にとって北大阪急行線延伸事業や箕面船場駅周辺のまちづくりがどれ程重要かを訴えてきました。河川の管理などは大阪府の仕事ですが、被害が出てしまえば困るのは市民です。

原田府議と共に市民から指摘を受けた危険箇所を現場で説明し、改



善を求めました。今後も皆様方からの要望を実現させるために国、府議会議員と連携して働きます。議会改革専門委員会の副座長として、議会改革にも取り組んできました。一般質問の一问一答方式を採用することで市の課題をよりわかりやすくさせることや、議会での議論が市民の皆様が届くように、本会議はもちろん、常任委員会・特別委員会での審議もネット配信するために、先進市に視察に行き、様々な課題解消に向け熱心に議論を重ね、次々と導入してきました。私は、特に『議会だより』のリニューアルに力を注ぎました。皆様から読みやすくなったと言ってもらえて本当によかったと思います。今後はネット世代に向けた電子文庫版も配

信されます。市議会がより身近に感じられ、市民と市議会が一体となれる議会改革を推し進めてまいります。

**議会だよりのリニューアルを実行
カラー化、愛称募集に続き
いよいよ電子版も登場します
詳しくは8月15日発行の
箕面市議会だより「ささゆり」
電子版案内コーナーをチェック**



憲治代議士の斡旋で、当時の石破幹事長をはじめ党3役

「どこまで本気なの？」って、よく聞かれますが本人はいたってまじめに真剣に書き込んでいます

f c 2 フログ「植木屋日記」で検索。フェイスブックもやっています「中井博幸」で検索。



箕面市議会議員 **中井博幸**

箕面市桜4丁目7-28 電話721-3230